

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	English F		
英文授業科目名	English F		
開講年度	2006年度	開講年次	2年次
開講学期	4学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化応用科目Ⅰ		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	本間 章郎		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
<p>科学の分野から、多岐に渡るテーマを取り上げて、それらが映画、テレビドラマといったポピュラーカルチャーの中で、どのように描かれているのかを考察する教科書を読むことで、科学と文化との関わりについて考えていきます。同時に、ある程度の長さを持った英文を、限られた時間の中で、適切に内容を理解する読解力の育成を目指します。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
English E

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
<p>教科書：Science in Popular Culture（『ポピュラーカルチャーの科学』）</p> <p style="text-align: center;">A. Bowdoin Van Riper著 南雲堂</p>

電気通信大学 平成18年度シラバス

【授業内容とその進め方】

(a)授業の内容

小テストを実施して、内容をどれだけ理解できているのか確認しながら、テキストを読み進めていきます。できるだけたくさんの、授業に出席している人に質問を当てたいと思います。必ず辞書は持参してください。

(b)授業の進め方

後期は、教科書の第7章（予定）からはじめて、第12章まで進めたいと考えています。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

学期末テストを中心に、出席点（皆勤者にのみ）、小テスト、授業における平常点を加算して総合的に成績評価をおこないます。単位取得には、基本的に学期末テストで60点以上の点数を取ることを目指してください。もちろん、欠席の回数によっては成績評価の対象にはならないので注意してください。

【オフィスアワー：授業相談】

授業の始まる前に相談をしたい方は、始業時間前に非常勤講師控え室の方に来てください。

【学生へのメッセージ】

辞書を活用してください。

【その他】